



せせらぎに架けられた太鼓橋と潤いのある植栽



水車の実演風景



再現された高岳山の常夜灯と水車

DATA BOARD ⑤

- ① 秋田県南秋田郡八郎潟町字中田27-6
- ② 面積：1,007㎡
- ③ JR奥羽本線八郎潟駅から徒歩2分、秋田自動車道昭  
和男鹿半島ICから車で約15分
- ⑤ 夕涼み会



5 せせらぎのある公園



JR奥羽本線の八郎潟駅は、八郎潟町民をはじめ周辺地域の通勤・通学者でにぎわいを見せ、町の玄関口として利用されている。

この駅周辺の整備は、まちづくりの課題のひとつとなっていたが、小さな児童公園が数か所あるものの、人々の憩いの場となるような施設がなかった。

「せせらぎのある公園」は、駅に隣接した遊休地を利用して整備が行われたもので、園内には植栽が多く取り入れられ、名称からもわかるように人工水路によるせせらぎが設けられている。終始流れる水は水道水の循環使用で、濾過消毒して放流され、その水源となる受水槽は防火水槽も兼ねている。

また、せせらぎの末端には池を設け、かつて八郎潟を夜間航行する漁船の目安となったと言われる高岳山中腹の常夜灯が再現されたり、池の流出部には農業用水の汲み上げに利用された水車も復元するなど、地域の歴史性も考慮されている。

整備後は、地域の人々の散策や憩いの場、子供たちの遊び場などとして親しまれている。